

あさか訪問通信



RS.5月号

初期症状の 認知症について

認知症とは、脳のなんらかのトラブルにより認知機能が低下し、生活に支障をきたす状態のことです。誰もがなりうる可能性があります。4種類の代表的な認知症の種類についてご紹介します。

【認知症・4つの種類と初期症状】

アルツハイマー型認知症 認知症の約半数を占める



初期症状：物忘れ

レビー小体型認知症 早いと40歳頃発症



初期症状：うつ症状

血管性認知症 脳血管障害が原因



初期症状：身体機能の低下

前頭側頭型認知症 難病にも指定



初期症状：性格の変化や感情的になる

家庭でできるチェックリスト

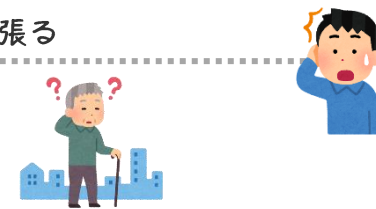
日常生活でこのような出来事がいくつかみられときはありませんか？

物忘れがひどい

- 同じことを何回も言う、聞いてくる
- しまい忘れや置き忘れが多く、いつも探し物をしている
- 言われたことを聞いてないと言い張る

時間や場所がわからない

- 約束、予定の時間を間違える
- 慣れた場所で迷子になる、迷う



趣味・思考の変化

- 外出や他人とのつき合いを嫌がる
- 1日中テレビばかりみている
- 今まで楽しみにしていた趣味に関心を示さない、しなくなった
- 口数が少なく、ボーっとしていることが多い



怒りっぽい・人柄が変わった

- 些細なことですぐに怒り出すようになった
- 自分の失敗を他人の責任にする
- 他人を疑うことが多くなってきた



日常生活でズレっと感じることが多くなった

- 同じ物を何回も買って来る
- 料理の味が濃くなった
- 新しく購入したレンジなどの使い方が覚えられない
- 季節に合った衣服の選択に迷う、手助けを求める
- 持ち物や約束ごとを何回も確認する



いくつか該当する場合はかかりつけ医などの医療機関に相談しましょう。